

歯の相談室



北生協歯科 歯科医師
藤崎 翔

生えたての歯は 虫歯に弱い

俗にいう大人の歯、永久歯は早いものでは6歳前後から生えてきます。では、6歳の永久歯と40歳の永久歯に違いはあるのでしょうか。

同じ永久歯でも子どものうちは、「歯が未熟で、歯質自体が虫歯に弱い」「歯の溝の中に虫歯ができやすい」「神経の部屋が広い」「神経を守る壁が薄い」といえます。その結果、「外が無事でも中に広がりやすい」「虫歯が神経に達しやすい」という特徴を持っています。痛みを感じて受診した時にはすでに神経を抜かないといけないほど進行しているということも多くあります。学校や塾などで忙しい時期でも日頃の定期検診が重要ですね。

